

公益財団法人ときわ会

常磐病院

年報2022

Joban Hospital Annual Report 2022

公益財団法人ときわ会 常磐病院の概要

- 施設名称 …… 公益財団法人ときわ会 常磐病院
- 名誉理事長 …… 半沢 幸一 (はんざわ こういち)
- 理事長 …… 常盤 峻士 (ときわ みちお)
- 名誉院長 …… 江尻 友三 (えじり ともぞう)
- …………… 川口 洋 (かわぐち ひろし)
- 院長 …… 新村 浩明 (しんむら ひろあき)
- 副院長 …… 神崎 憲雄 (かんざき のりお)
- …………… 玉田 裕 (たまだ ゆたか)
- …………… 森屋 浩子 (もりや ひろこ)
- 病床数 …… 240床(一般病床150床、療養病床90床)
- 指定 …… 第二次救急医療機関
- 所在地 …… いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番
- 診療科目 …… 外科、内科、小児科、泌尿器科、婦人科、
乳腺外科、腎臓内科、人工透析内科、
血液内科、循環器内科、糖尿病内科、救急科、
リウマチ膠原病科、消化器内科、整形外科、
放射線科、リハビリテーション科

職員数(2022年12月現在)

(人)

医師(常勤)	30	臨床検査技師	13
看護師	202	臨床工学技士	23
准看護師	43	薬剤師	18
介護福祉士	25	診療放射線技師	18
看護補助	42	社会福祉士	5
管理栄養士	11	医療安全管理士	1
理学療法士	15	医療事務	68
作業療法士	3	診療支援補助	7
言語聴覚士	3	薬剤補助	7
		事務	36

合計 …… 570

付帯施設

- 人工透析センター・PETセンター
- バスキュラーアクセスセンター ● 救急センター
- 臨床研修センター ● 先端学研究センター(RIIM)
- 事業所内保育事業所 ゆしまや保育園
- 看護職復職支援センター エバーグリーン

認定・指定

公的機関認定・指定

- 保健医療機関
- 機関型臨床研修病院(医科)

救急・災害医療認定・指定

- 救急告示病院
- 二次救急指定施設

医療機関認定・指定

- 原子爆弾被爆者援助法指定医療機関
- 指定自立支援医療機関
(育成医療・更生医療・精神通院医療)
- 生活保護法指定医療機関
- 労働者災害補償保険法指定医療機関
- 難病の患者に対する医療等指定医療機関
- 結核指定医療機関
- 特定疾患治療研究事業指定医療機関
- 身体障害者福祉法指定医配置医療機関
- 小児慢性特定疾患治療研究事業指定医療機関

▶ 2022年 外来患者延数(総数)

(人)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
12,990	12,015	13,631	13,114	12,764	13,257	13,661	13,808	13,075	12,931	13,292	13,342	157,880

▶ 年別・科別・外来患者延数

(人)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
人工透析	68,516	69,711	69,385	67,964	68,152
腎臓内科	8,070	7,391	6,542	6,827	6,681
内科	17,598	13,162	12,007	13,253	12,184
循環器科	3,175	4,283	3,220	3,469	3,672
血液内科	8,254	9,775	5,979	5,560	7,927
リウマチ・膠原病科	6,844	6,553	4,043	3,563	3,540
泌尿器科	36,798	35,159	29,262	28,805	30,279
外科	9,359	9,290	9,047	9,196	7,822
乳腺外科	1,642	4,411	5,025	5,300	5,991
整形外科	9,307	7,961	2,947	3,429	4,389
婦人科	3,133	3,972	3,269	3,265	3,653
小児科	2,716	2,234	901	1,067	2,362
救急科	288	299	195	438	1,228
外来患者延数(総数)	175,700	174,201	151,822	152,136	157,880

▶ 2022年 新規入院患者数

(人)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総数
405	232	422	385	380	353	269	365	359	372	349	338	4,229

▶ 年別・科別・入院患者延数

(人)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
腎臓内科	37,000	36,634	35,350	34,088	28,670
内科	9,135	6,029	6,721	6,814	6,487
循環器科	167	68	1,141	1,185	1,355
血液内科	5,290	4,779	4,894	5,568	7,781
泌尿器科	11,232	12,390	16,721	16,212	13,212
外科	9,288	9,144	13,331	14,231	10,448
乳腺外科	527	1,121	1,785	1,394	1,640
婦人科	761	597	538	541	534
整形外科・リウマチ科・ 小児科・救急科・麻酔科	6,280	4,364	0	39	189
入院患者延数(総数)	79,680	75,126	80,481	80,072	70,316

▶ 年別・科別・手術件数

(件)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
泌尿器科	1,422	1,412	1,623	1,687	1,616
PTA	919	909	945	916	875
外科	831	677	751	754	665
乳腺外科	34	127	204	235	264
内視鏡外科			241	452	628
婦人科	286	199	207	236	223
整形外科	166	108	10	22	8
救急科	14	7	3	21	97
内科	7	32	47	1	1
腎臓内科	5	5	5	34	15
血液内科	2	5	1		2
手術件数(総数)	3,686	3,481	4,037	4,358	4,394

▶ 年別・救急車搬入患者数

(件)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
救急車搬入患者数	1,462	1,144	1,132	1,524	1,774

▶ 年別・放射線課検査件数

(件)

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
一般撮影(ポータブル含む)	34,958	32,574	27,330	26,449	24,396
透視検査	2,746	2,357	1,338	1,294	1,249
マンモグラフィ	2,660	3,177	3,177	2,369	2,410
CTスキャン	10,170	10,030	10,286	10,006	9,799
MRI	4,846	4,494	3,876	3,844	3,743
PET-CT	1,522	1,578	1,651	1,614	1,466
全身用骨密度装置(DXA法)	807	1,000	1,338	552	668

学会発表・研究報告

I 国際会議

1. **AUA Annual Meeting (2022 May)**
Yuki Nemoto, Kazutaka Nakamura, Hidekazu Tachibana, Hironori Fukuda, Kazuhiko Yoshida, Hirohito Kobayashi, Junpei Iizuka, Hiroaki Shimmura, Yasunobu Hashimoto, Kazunari Tanabe, Tsunenori Kondo, Toshio Takagi:
Effects of first-line immune checkpoint inhibitors in patients with metastatic renal cell carcinoma not meeting trial eligibility criteria.
2. **ACS(2022 Oct)**
Kawakami H, Ozaki A, Inai K, Asano S, Hirooka S, Sawano T, Wada M, Kurokawa T, Ejiri T, Kanzaki N:
Intraoperative Frozen Section Telepathology Of Sentinel Node Biopsy For Breast Cancer Patients: Diagnostic Accuracy And Required Time During The Early Implementation Phase In The Rural Setting Of Fukushima, Japan.
3. **AGC(2022 Oct)**
Kunii E, Kurokawa T, Shike F, Ono S, Inanuma C, Suzuki Y, Kimura J, Kobayashi N, Komatsu A, Sawano T, Ozaki A, Kanzaki N, Ejiri T:
Patient With Short Bowel Syndrome Discharged Home With Full Oral Intake by Utilizing Medium-Chain Fatty Acids: A Case Report.
4. **UEG WEEK(2022 Oct)**
Kurokawa T, Sawano T, Ozaki A, Fukuda H, Kowazaki Y, Kanzaki N, Ejiri T:
A case of synchronous multiple advanced gastric carcinoma with her2-positive and negative.
5. **AGA(2022 Oct)**
國井恵理、黒川友博、四家文恵、小野幸子、稲沼千春、鈴木悠里、木村純子、小林奈緒美、小松紋未、澤野豊明、尾崎章彦、神崎憲雄、江尻友三:
Patient with Short Bowel Syndrome Discharged Home with Full Oral Intake by Utilizing Medium-Chain Fatty Acids: A Case Report.

II 国内会議・発表

1. **第24・25回日本病態栄養学会年次学術集会(2022年1月)**
内田明奈、助友真知子、山中優奈、藤田咲彩、四家文恵、國井恵理、日置清子、日高友郎、各務竹康、板東優太、小松水樹、岡崎真之、川口洋:
「外来血液透析患者における調理者の違いが摂取塩分量に与える影響」※一般演題座長賞受賞
2. **第97回常磐医学会(2022年2月)**
澤野豊明:
「発症5時間での緊急手術で腸管切除を免れた内ヘルニアによる絞扼性腸閉塞の1例」
3. **第97回常磐医学会(2022年2月)**
阪野太郎:
「経尿道的前立腺核出術による前立腺癌発見率とその関連因子について」
4. **第97回常磐医学会(2022年2月)**
四家洋介:
「MRIにおけるDWIBS撮像導入及び初期報告」
5. **第97回常磐医学会(2022年2月)**
佐藤克彦:
「リアルタイム遠隔手術支援体制の取り組み」
6. **第97回常磐医学会(2022年2月)**
坂本貴宏:
「当院におけるコロナワクチン予防接種、職域接種の現状と課題～事務の視点から～」
7. **第58回腹部救急医学会総会(2022年3月)**
黒川友博、澤野豊明、金本義明、尾崎章彦、神崎憲雄、福田久、剛崎有加、江尻友三:
「小腸inflammatory fibroid polypの根部の潰瘍による下血の1例」
8. **第27回透析バスキュラーアクセスインターベンション治療医学会学術集会・総会(2022年3月)**
江尻博紀、吉田 直人、中村和貴、阪野太郎、板東優太、小内友紀子、尾崎章彦、新村 浩明、風間順一郎:
「2020年の常磐病院のシャント開存率について」
9. **第122回日本外科学会総会(2022年4月)**
黒川友博、尾崎章彦、澤野豊明、金本義明、田淵貴大、神崎憲雄、江尻友三:
「COVID-19のパンデミックは、日本における選択的手術の延期や中止に影響を与えたか？」
10. **第122回日本外科学会総会(2022年4月)**
尾崎章彦、澤野豊明、金本義明、黒川友博、神崎憲雄、江尻友三:
「大規模災害後中長期に外科医が果たす役割とは:東日本大震災と福島第一原子力発電所事故後に福島県浜通り地方で働いた経験から」
11. **第122回日本外科学会総会(2022年4月)**
澤野豊明、尾崎章彦、金本義明、神崎憲雄、江尻友三、黒川友博:
「災害復興期における地域に密着した外科診療と実地研究の両立 -福島第一原子力発電所事故の経験から-」

学会発表・研究報告

12. 第122回日本外科学会総会(2022年4月)
金本義明、澤野豊明、尾崎章彦、黒川友博、神崎憲雄、江尻友三：
「ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術後の鼠径ヘルニアに対する術式検討とTAPP時のピットフォールの考察」
13. 福島泌尿器科研究会(2022年5月)
宮坂嶺、大畑諒、中村和貴、小内友紀子、新村浩明：
「当院におけるロボット支援下腎尿管全摘術の初期経験」
14. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(2022年5月)
神崎憲雄、小野幸子、稲沼千春、小松紋未、小林奈緒美、鈴木悠里、木村純子、國井恵理、四家文恵、日置清子、黒川友博：
「PEG後の胃瘻からの造影検査に基づいた、経腸栄養アクセスの選択」
15. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(2022年5月)
國井恵理、黒川友博、四家文恵、小野幸子、稲沼千春、鈴木悠里、木村純子、小林奈緒美、小松紋未、日置清子、神崎憲雄：
「残存小腸110cmの短腸症候群患者に対し中鎖脂肪酸の活用を行い完全経口摂取にて自宅退院が可能となった一例」
16. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(2022年5月)
小林奈緒美、神崎憲雄、黒川友博、小野幸子、國井恵理：
「乳がんターミナル期の患者さんに対しリハビリテーションと栄養管理を行い 自宅退院できた1症例」
17. 日本生化学会東北支部第88回例会(2022年5月)
澤田崇広、金本義明、早川哲、黒川友博、森甚一、加藤茂明：
「ヒト前立腺癌細胞株におけるクロマチンリモデリングを介した男性ホルモン アンタゴニストの拮抗作用」
18. 第8回日本臨床外科学会福島県支部学術集会(2022年5月)
黒川友博、澤野豊明、尾崎章彦、神崎憲雄、江尻友三：
「左側胆嚢と異所性肝の合併症例」
19. 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会(2022年5月)
國井恵理、黒川友博、四家文恵、小野幸子、稲沼千春、鈴木悠里、木村純子、小林奈緒美、小松紋未、日置清子、神崎憲雄：
「残存小腸110cmの短腸症候群患者に対し中鎖脂肪酸の活用を行い完全経口摂取にて自宅退院が可能となった一例」
20. 第103回福島県腎不全研究会(2022年5月)
近藤千尋、高橋良典、成田智春、赤津宙、西山勉、西牧正弘、結城由紀、永沼利明、小松水樹、川口洋：
「慢性維持透析患者の重症下肢虚血に対し吸着型血液浄化器「レオカーナ」が有効であった 1 症例」
21. 第63回日本臨床細胞学会春季大会(2022年6月)
田村玲奈、滝沢敬祐、朽木拓、川村智子、小澤孝宏、新村浩明、岡輝明：
「腹水に分歧状細胞集団と巨大な曲面細胞集団が出現した腎細胞癌」
22. 日本ビタミン学会第74回大会(2022年6月)
金本義明、西村耕一、澤田崇広、早川哲、黒川友博、沢津橋俊、森甚一、加藤茂明：
「新規ビタミンD標的 non-coding RNA 遺伝子群の同定」
23. 第76回日本栄養・食糧学会大会(2022年6月)
金本義明、西村耕一、澤田崇広、早川哲、黒川友博、沢津橋俊、森甚一、加藤茂明：
「新規ヒトビタミンD標的 non-coding RNA 遺伝子群の同定」
24. 第52回腎癌研究会(2022年7月)
根本侑樹、石原弘喜、中村和貴、橋秀和、福田洋典、吉田一彦、小林博人、飯塚淳平、新村浩明、橋本恭伸、田邊一成、近藤恒徳、高木敏男：
「高齢者の転移性腎細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害剤の有効性と安全性」
25. 第52回腎癌研究会(2022年7月)
石原弘喜、根本侑樹、中村和貴、西村紘一、橋秀和、福田洋典、吉田一彦、飯塚淳平、小林博人、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男：
「治験除外症例における転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の効果に関する検討」
26. 日本外科代謝栄養学会第59回学術集会(2022年7月)
松本晟亮、黒川友博、笠井唯史、佐藤裕之、小林奈緒美、鈴木文雄、西山歩美、鈴木克明、澤野豊明、尾崎章彦、神崎憲雄、江尻友三：
「消化器手術における術前10m歩行テストの有用性」
27. 第77回日本消化器外科学会総会(2022年7月)
黒川友博、澤野豊明、金本義明、尾崎章彦、神崎憲雄、江尻友三：
「腹腔鏡補助下幽門側胃切除術を施行したAdachi VI型の総肝動脈破格を伴う早期胃癌の1例」
28. 第59回日本外科代謝栄養学会学術集会(2022年7月)
松本晟亮、黒川友博、笠井唯史、小林奈緒美、鈴木文雄、西山歩美、鈴木克明、佐藤裕之、澤野豊明、尾崎章彦、神崎憲雄、江尻友三：
「消化器手術における術前10m歩行テストの有用性」
29. 第67回日本透析医学会学術集会・総会(2022年7月)
江尻博紀、吉田 直人、中村和貴、板東優太、小内友紀子、新村浩明、尾崎章彦、坪倉正治、風間 順一郎：
「常磐病院の経皮的血管拡張術とシャント開存率についての検討」
30. 第67回日本透析医学会学術集会・総会(2022年7月)
助友真知子、内田明菜、藤田咲彩、山中優菜、四家文恵、國井恵理、日置清、岡崎真之、小松水樹、川口洋：
「血液透析患者における食塩接種料と栄養状態との関連の検討」

31. 第67回日本透析医学会学術集会・総会(2022年7月)
内田明奈:
「《合併症の予防・管理のSDGsを求めて》『食べる』ための食事療法・栄養管理とは透析導入期からの『食べる』食事指導・食支援」
32. 第67回透析医学会学術集会・総会(2022年7月)
藤田咲彩、助友真知子、國井恵理、四家文恵、内田明奈、山中優奈、日置清子、小松水樹、岡崎真之、蔀幸三、川口洋:
「血液透析患者の体重管理の良否に関わる因子の検討」
33. 第67回透析医学会学術集会・総会(2022年7月)
成田智春、永沼利明、小松水樹、岡崎真之、川口洋:
「I-HDFにおける長期臨床評価 ～体重別による比較検討～」
34. 第10回日本腎栄養代謝研究会学術集会・総会(2022年7月)
藤田咲彩、山中優奈、四家文恵、内田明奈、國井恵理、助友真知子、日置清子、川口洋:
「外来透析患者における食事摂取状況とPEWとの関連と今後の課題」
35. 第24回日本褥瘡学会学術集会(2022年8月)
酒井千鶴子、小野幸子、齋藤保奈美、佐野晴香、野澤舞子、鈴木文雄、鈴木克明、山中優奈、助友真知子、神崎憲雄:
「部署全体の褥瘡対策向上を目指した取り組み～褥瘡コンペティションを開催して～」
36. 第24回日本褥瘡学会学術集会(2022年8月)
鈴木文雄、笠井唯史、酒井千鶴子、齋藤保奈美、神崎憲雄:
「各病棟を対象とした褥瘡発生率低下強化プログラムへのリハビリテーション課の活動報告」
37. 第24回日本褥瘡学会学術集会(2022年8月)
笠井唯史、鈴木文雄、酒井千鶴子、齋藤保奈美、神崎憲雄:
「当院泌尿器科病棟における褥瘡保有者の調査から見えてきたこと」
38. 令和4年度浜通り地区協議会学術大会・夏季研修会(2022年8月)
中川西真吾:
「3DCTによる画像支援症例」
39. 第182回東北外科集談会(2022年9年)
大森一徹、澤野豊明、尾崎章彦、黒川友博、江尻友三、神崎憲雄:
「直腸癌術後吻合部に梅の種子が嵌頓し閉塞性大腸炎を来した1例」
40. 第8回日本臨床栄養代謝学会東北支部学術集会(2022年9月)
神崎憲雄、小野幸子、稲沼千春、小松紋未、小林奈緒美、鈴木悠里、木村純子、國井恵理、四家文恵、日置清子、黒川友博:
「嚥下造影検査結果における定量化を目的とした評価基準の考案」
41. 第50回日本磁気共鳴医学会大会(2022年9月)
服部恒太、吉田直人、四家洋介、富山弘樹:
「MRI(透析シャント血管のMR angiography最適条件の検討～PTA術前評価における有用性～)」
42. 第21回福島県乳腺画像研究会(2022年9月)
大嶋雪希:
「マンモグラフィ撮影“私はこちらやって習得しました!”」
43. 第26回日本透析アクセス医学会学術集会総会(2022年10月)
吉田直人:
「VA画像検査の特性について」
44. 第264回日本泌尿器科学会東北地方会(2022年10月)
中村和貴、新村浩明、小内友紀子、阪野太郎、高木敏男:
「副腎癌が疑われた特発性副腎出血の1例」
45. 第265回日本泌尿器科学会東北地方会(2022年10月)
大畑諒、宮坂嶺、中村和貴、小内友紀子、新村浩明:
「尿管悪性リンパ腫の一例」
46. 第60回日本癌治療学会学術集会(2022年10月)
根本侑樹、石原弘喜、中村和貴、橘秀和、福田洋典、吉田一彦、小林博人、飯塚淳平、新村浩明、橋本恭伸、田邊一成、近藤恒徳、高木敏男:
「転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療における性別と予後の関連性」
47. 第60回日本癌治療学会学術集会(2022年10月)
石原弘喜、根本侑樹、中村和貴、橘秀和、福田洋典、吉田一彦、小林博人、飯塚淳平、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男:
「免疫チェックポイント阻害剤の併用療法 転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療における副作用と予後の関係」
48. 第60回日本癌治療学会学術集会(2022年10月)
石原弘喜、根本侑樹、中村和貴、橘秀和、福田洋典、吉田一彦、小林博人、飯塚淳平、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男:
「転移性脳腫瘍に対する原発臓器による治療戦略 新規脳転移を伴う転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬継続における有効性」

学会発表・研究報告

49. 第87回日本泌尿器科学会東部総会(2022年10月)
森山郁美、石原弘喜、根本侑樹、中村和貴、西村絃一、橋秀和、福田洋典、吉田一彦、飯塚淳平、小林博人、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男：
「転移性腎癌に対するニボルマブ・イピリマブ併用療法の転移臓器別の治療効果の検討」
50. 第87回日本泌尿器科学会東部総会(2022年10月)
石原弘喜、根本侑樹、中村和貴、西村絃一、橋秀和、福田洋典、吉田一彦、飯塚淳平、小林博人、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男：
「分子標的薬時代から免疫チェックポイント阻害薬時代における転移性腎癌の予後変遷」
51. 第87回日本泌尿器科学会東部総会(2022年10月)
根本侑樹、石原弘喜、中村和貴、橋秀和、福田洋典、吉田一彦、小林博人、飯塚淳平、新村浩明、橋本恭伸、近藤恒徳、高木敏男：
「転移性腎癌に対する免疫チェックポイント阻害薬治療における性別と予後の関連性」
52. 第26回日本透析アクセス医学会学術集会(2022年10月)
嶋田芳江、小沼みつえ、佐藤博彦、畠山清明、永沼利明、江尻博紀、常盤傑、吉田直人、川口洋、常盤峻士：
「内シャント造設術後におけるシャントマッピングを用いた情報提供の取り組み」
53. 第16回日本腎臓病薬物療学会学術集会・総会(2022年10月)
酒井敏直、小松水樹、白石童子、早乙女彩子、竹下光弘、早乙女浩之：
「医師と薬剤師の積極的介入による透析定期処方の通減金額削減への取り組み」
54. 第104回日本消化器内視鏡学会総会(2022年10月)
剛崎有加、福田久、森昇玲、齋藤格、藤倉佐和子、三輪田哲郎、黒川 友博：
「胃ESD後潰瘍に対する留置スネア巾着縫合法の工夫」
55. 第19回福島県乳癌研究会(2022年10月)
小林奈緒美、尾崎章彦、小寺康博、金田侑大、Divya Bhandari、高松克守、笠井唯史、荒井めぐみ、高崎順子、齋藤宏章、澤野豊明、金本義明、佐藤裕之、坪倉正治、黒川友博、立花和之進、和田真弘、谷本哲也、大竹徹、江尻友三、新村浩明、神崎憲雄：
「東日本大震災後の福島県沿岸部における乳がんリンパ浮腫に関する質的調査」
56. 第35回福島県輸血透析懇話会(2022年10月)
大竹美和：
「血液透析中の輸血におけるタスク・シフト／シェア」
57. JDDW 2022(2022年10月)
剛崎有加、福田久、森昇玲、齋藤格、藤倉佐和子、三輪田哲郎、黒川友博：
「胃ESD後潰瘍に対する留置スネア巾着縫合法の工夫」
58. レチノイド研究会(2022年10月)
金本義明、西村耕一、早川哲、澤田崇広、森甚一、沢津橋俊、黒川友博、加藤茂明：
「新規ヒトビタミンD 標的non-coding RNA 遺伝子群の同定」
59. レチノイド研究会(2022年10月)
澤田崇広、金本義明、早川哲、黒川友博、森甚一、加藤茂明：
「ヒト前立腺癌細胞株におけるクロマチンリモデリングを介した男性ホルモンアンタゴニストの拮抗作用」
60. 第36回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会(2022年11月)
新村浩明、宮坂嶺、大畑諒、中村和貴、小内友紀子：
「臍索温存法とHood法を組み合わせたロボット補助下前立腺全摘術における尿禁制評価」
61. 第36回日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会(2022年11月)
中村和貴、宮坂嶺、大畑諒、小内友紀子、新村浩明：
「80歳以上の高齢者におけるロボット支援下膀胱全摘術の臨床検討」
62. 日本ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法研究会学術大会(2022年11月)
笠井唯史、尾崎章彦、小内友紀子、新村浩明：
「常磐病院におけるロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術後の尿禁制獲得までに要する期間と関連因子の検討」
63. 第84回日本臨床外科学会総会(2022年11月)
坂橋芳弘、澤野豊明、尾崎章彦、江尻友三、神崎憲雄、黒川友博：
「SMV背側の十二指腸水平脚に位置するGISTに対して十二指腸部分切除術を施行した1例」
64. 第95回日本生化学会大会(2022年11月)
金本義明、西村耕一、早川哲、澤田崇広、森甚一、黒川友博、加藤茂明：
「新規ヒトビタミンD標的non-coding RNA遺伝子群の同定」
65. 第95回日本生化学会大会(2022年11月)
澤田崇広、金本義明、黒川友博、森甚一、加藤茂明：
「ヒト前立腺癌細胞株におけるクロマチンリモデリングを介した男性ホルモンアンタゴニストの拮抗作用」
66. 第6回I-HDF研究会(2022年12月)
成田智春、永沼利明、小松水樹、岡崎真之、川口洋：
「I-HDFにおける長期臨床評価～体重別による比較検討～」

1. Kurokawa T, Ozaki A, Bhandari D, Kotera Y, Sawano T, Kanemoto Y, Kanzaki N, Ejiri N, Saito H, Kaneda Y, Tsubokura M, Tanimoto T, Katanoda K, Tabuchi T:
Association between COVID-19 incidence and postponement or cancellation of elective surgeries in Japan until September 2020: a cross-sectional, web-based survey
BMJ Open.12(10):e059886,2022
2. Kaneda Y, Ozaki A, Sawano T, Wada M, Okita H, Saito H, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Tachibana K, Tanimoto T, Ohtake T, Ejiri T, Shimmura H, Kanzaki N:
Possible adverse impact of combined internal and external factors surrounding patients on the management of breast cancer patients under the COVID-19 pandemic: A case report
Clin Case Rep.10(3):e05621,2022
3. Sawano T, Kurokawa T, Ozaki A, Bhandari D, Furuya M, Kanemoto Y, Tsubokura M, Ejiri T, Kanzaki N:
Strangulated transomental hernia in virgin abdomen: laparoscopic surgery with a small laparotomy may be useful to assess the indeterminate viability of the bowel
J Surg Case Rep.2022(8):rjac374,2022
4. Wu Y, Saito H, Ozaki A, Tanimoto T, Jiang Y, Yang P, Li J, Zhou Z, Zhu X, Lu F, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Zhao G:
Colorectal Cancer Screening Program in Songjiang district, Shanghai between 2015 and 2017: Evaluation of participation rate and the associated factor
Medicine.101(32):e29259,2022
5. Ozaki A, Kaneda Y, Senoo Y, Wada M, Kurokawa T, Sawano T, Tsubokura M, Tanimoto T, Kanemoto Y, Ejiri T, Shimmura H, Kanzaki N:
Interruption of breast cancer care and importance of inter-hospital cooperation during the COVID-19 pandemic: A case report of advanced breast cancer in Fukushima, Japan
Clin Case Rep.10(8):e6151,2022
6. Mori J, Sawada T, Baba T, Hayakawa A, Kanemoto Y, Nishimura K, Amano R, Yves S, Okada M, Kurokawa T, Kato S:
Identification of cell cycle-associated and -unassociated regulators for expression of a hepatocellular carcinoma oncogene cyclin-dependent kinase inhibitor 3
Biochem Biophys Res Commun.625:46-52,2022
7. Fukuda H, Kowazaki Y, Saito I, Hirooka S, Kurokawa T, Kanzaki N, Manolakis A:
A clip in the right place: successful endoscopic submucosal dissection of a cecal tumor exhibiting the muscle-retracting sign
Endoscopy.54(9):E520-E521,2022
8. Kowazaki Y, Fukuda H, Saito I, Sawano T, Kurokawa T, Kanzaki N, Manolakis A:
A novel method for endoscopic closure of endoscopic submucosal dissection-induced defects in the colorectum: the closure method with an elastic-rubber ring (CMER)
Endoscopy.54(8):E407-E408,2022
9. Sawada T, Kanemoto Y, Amano R, Hayakawa A, Kurokawa T, Mori J, Kato S:
Antagonistic action of a synthetic androgen ligand mediated by chromatin remodeling in a human prostate cancer cell line
Biochem Biophys Res Commun.612:110-118,2022
10. Kanemoto Y, Nishimura K, Hayakawa A, Sawada T, Amano R, Mori J, Kurokawa T, Murakami Y, Kato S:
A long non-coding RNA as a direct vitamin D target transcribed from the antisense strand of the human HSD17B2 locus
Biosci Rep.42(5):BSR20220321,2022
11. Kaneda Y, Ozaki A, Wada M, Kurokawa T:
Possible association of Typhoon Hagibis and the COVID-19 pandemic on patient delay in breast cancer patients: A case report
Clin Case Rep.10(3):e05621,2022
12. Hayakawa A, Kurokawa T, Kanemoto Y, Sawada T, Mori J, Kato S:
Skeletal and gene-regulatory functions of nuclear sex steroid hormone receptors
J Bone Miner Metab.40(3):361-374,2022
13. Sawano T, Kurokawa T, Kanzaki N:
Jejunal ectopic pancreas in serosal surface
Gastro Hep Advances.1:920-921,2022
14. Elakos T, Kontos F, Kurokawa T, Cai L, Sadagopan A, Krijgsman D, Weichert W, Durrant L, Kuppen P, Ferrone C, Ferrone S:
Differential role of HLA-A and HLA-B, C expression levels as prognostic markers in colon and rectal cancer
J Immunother Cancer.10(3):e004115,2022
15. Iimura Y, Kurokawa T, Kanemoto Y, Yazawa K, Tsurita G, Ahiko Y, Aikou S, Shida D, Kurida S:
Severe thrombocytopenia induced by chemotherapy after total gastrectomy: A report of three cases
Int J Clin Pharmacol Ther.60(1):36-40,2022

16. Kotera Y, Ozaki A, Miyatake H, Tsunetoshi C, Nishikawa Y, Kosaka M, Tanimoto T:
Qualitative Investigation into the Mental Health of Healthcare Workers in Japan during the COVID-19 Pandemic
Int J Environ Res Public Health.19(1):568,2022
17. Bhandari D, Ozaki A, Suzuki T, Kotera Y, Shrestha S, Horiuchi S, Miyachi T, Tabuchi T:
Physical and verbal abuse amid COVID-19: a nationwide cross-sectional survey in Japan
BMJ journals.12(2):e054915,2022
18. Shrestha R, Shrestha S, Sapkota B, Thapa S, Ansari M, Khatiwada AP, Roien R, Ozaki A:
Generic Medicine and Generic Prescribing in Nepal: An implication for policymakers
J Multidiscip Healthc.15:365-373,2022
19. Suzuki T, Murayama A, Kotera Y, Bhandari D, Senoo Y, Tani Y, Harada K, Kawamoto A, Sato S, Sawano T, Miyata Y, Tsubokura M, Tanimoto T, Ozaki A:
Cross-Country Student Perceptions about Online Medical Education during the COVID-19 Pandemic
IJERPH.19(5):2840,2022
20. Murayama A, Senoo Y, Harada K, Kotera Y, Saito H, Sawano T, Suzuki Y, Tanimoto T, Ozaki A:
Awareness and perceptions among members of a Japanese cancer patient advocacy group concerning the financial relationships between the pharmaceutical industry and physicians
IJERPH.19(6):3478,2022
21. Kaneda Y, Ozaki A, Wada M, Kurokawa T, Sawano T, Tsubokura M, Tanimoto T, Kanemoto Y, Ejiri T, Kanzaki N:
Possible association of Typhoon Hagibis and the COVID-19 pandemic on patient delay in breast cancer patients: A case report
Clinical Case Reports.10(3):e05621,2022
22. Murata N, Ozaki A, Murayama A, Sawano T, Tanimoto T:
The Diovan scandal in Japan; don't let bygones be bygones
J Hum Hypertens.36(5):500-501,2022
23. Roien R, Shrestha R, Yadav K, Ozaki A, Ahmadi MB, kaneda Y, Kotera Y, Sapkota B, Shrestha S:
An Assessment of adherence to the WHO-delineated Good Manufacturing Practice by the pharmaceutical companies in Kabul, Afghanistan
Cost Eff Resour Alloc.20(1):17,2022
24. Kusumi E, Murayama A, Kamamoto S, Kawashima M, Yoshida M, Saito H, Sawano T, Yamashita E, Tanimoto T, Ozaki A:
Pharmaceutical payments to Japanese certified hematologists: a retrospective analysis of personal payments from pharmaceutical companies between 2016 and 2019
Blood Cancer J.12(4):54,2022
25. Khatiwada AP, Shrestha S, Sapkota B, Shakya S, Shrestha R, Roien R, Ozaki A, Ibrahim MIM:
Continuing Pharmacy Education: Exploring the Status and Future Prospects in Nepal
Adv Med Educ Pract.13:419-425,2022
26. Miyatake H, Ozaki A, Kotera Y, Sakamoto R, Bhandari D, Uneno Y, Beniya H:
Case report on the legal assurance of Advance Care Planning in collective culture
Clinical Case Reports.10(4):e05759,2022
27. Dong C, Zhou C, Fu C, Hao W, Ozaki A, Shrestha N, Virani SS, Mishra SR, Zhu D:
Sex differences in the association between cardiovascular diseases and dementia subtypes: a prospective analysis of 464,616 UK Biobank participants
Biol Sex Differ.13(1):21,2022
28. Senoo Y, Ozaki A, Watanabe M, Tanimoto T:
A collaboration between physicians and journalists to create unbiased health information
BMJ.377:o1209,2022
29. Razjouyan K, Farokhi H, Qaderi F, Qaderi P, Masoumi SJ, Shah A, Pourhoseingholi MA, Ahmadi A, Lucero-Prisno DEIII, Ozaki A, Kotera Y, Shah J, Negin F, Qaderi S:
War Experience, Daily Stressors and Mental Health Among the Inter-taliban Generation Young Adults in Northern Afghanistan: A Cross-Sectional School-Based Study
Front Psychiatry.610.218055555556,2022
30. Banno T, Nakamura K, Kaneda Y, Ozaki A, Kouchi Y, Ohira T, Shimmura H:
Detection rate and variables associated with incidental prostate cancer by holmium laser enucleation of the prostate
Int J Urol.29(8):860-865,2022
31. Kaname T, Ozaki A, Tanimoto T:
Patient Factors and Pathology and Ultrasonography Findings Associated With Appendectomy
JAMA Surg.157(9):855-856,2022

32. Murayama A, Yamada K, Yoshida M, Kaneda Y, Saito H, Sawano T, Shrestha S, Shrestha R, Tanimoto T, Ozaki A:
Evaluation of Conflicts of Interest among Participants of the Japanese Nephrology Clinical Practice Guideline
Clin J Am Soc Nephrol.17(6):819-826,2022
33. Anwar MM, Sah R, Shrestha S, Ozaki A, Roy N, Fathah Z, Rodriguez-Morales AJ:
Disengaging the COVID-19 Clutch as a Discerning Eye Over the Inflammatory Circuit During SARS-CoV-2 Infection
Inflammation.45(5):1875-1894,2022
34. Kaneda Y, Sakeshima K, Takahashi K, Ozaki A, Tanimoto T:
Public Health Risks For Relaxing Quarantine For Pet Dogs Entering With Ukrainian Refugees.
QJM.115(7):495-496,2022
35. Sapkota B, Palaian S, Shrestha S, Ozaki A, Izham MIM Ibrahim, Jakovljevic M:
Gap analysis in manufacturing, innovation and marketing of medical devices in the Asia-Pacific region
Expert Rev Pharmacoecon Outcomes Res.22(7):1043-1050,2022
36. Sugiura S, Sawano T, Nonaka S, Zhao T, Yoshida M, Ozaki A, Oikawa T, Tsubokura M:
Trend of locally produced food avoidance among the guardians with school children in Minamisoma City after the 2011 Fukushima Daiichi nuclear power plant disaster
J Radiol Prot.42(2),2022
37. Murayama A, Kamamoto S, Saito H, Yamada K, Bhandari D, Shoji I, Mamada H, Kawashima M, Yamashita E, Kusumi E, Sawano T, Sapkota B, Tanimoto T, Ozaki A:
Pharmaceutical Payments to Japanese Board-Certified Infectious Disease Specialists: A Four-Year Retrospective Analysis of Payments from 92 Pharmaceutical Companies between 2016 and 2019
Int J Environ Res Public Health.19(12):7417,2022
38. Tsuboi M, Sawano T, Ozaki A, Nonaka S, Kohayakawa Y, Kondo H, Tsubokura M:
Comparison of mortality patterns after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant radiation disaster and during the COVID-19 pandemic
J Radiol Prot.42(3),2022
39. Sakamoto R, Yoshida M, Bhandari D, Miyatake H, Kosaka M, Tanimoto T, Kami M, Ozaki A:
Difficulty in continuing home care after informal caregiver was exposed to the COVID-19: A case report
Clin Case Rep.10(7):e05804,2022
40. Sakamoto R, Bhandari D, Yoshida M, Miyatake H, Kosaka M, Ozaki A, Tanimoto T, Kami M:
Implications of end-of-life home care compared with hospital-based care during the COVID-19 pandemic: A case report
Clin Case Rep.10(7):e05806,2022
41. Kobashi Y, Sok K, Hayashi Y, Chhay H, Tsubokura M, Chou K, Hokamura N, Ozaki A, Nishikawa Y, Okawada M:
Discrepancy of Financial Burden Among Elderly Visiting a Private General Hospital in Phnom Penh, Cambodia: A Three-year Cross-sectional Study
Public Health Pract (Oxf).69.82361111111111,2022
42. Murayama A, Nakano K, Kamamoto S, Sato M, Saito H, Tanimoto T, Ozaki A:
Trend in industry payments to infectious disease physicians in the United States: a seven-year analysis of non-research payments from Open Payments Database between 2014 and 2020
Clin Microbiol Infect.28(12):1655.e1-1655.e4,2022
43. Kamamoto S, Murayama A, Kusumi E, Yoshida M, Saito H, Sawano T, Yamashita E, Tanimoto T, Ozaki A:
Evaluation of financial relationships between Japanese certified pediatric hematologist/oncologists and pharmaceutical companies: a cross-sectional analysis of personal payments from pharmaceutical companies between 2016 and 2019
Pediatr Blood Cancer.69(10):e29891,2022
44. Murayama A, Kamamoto S, Saito H, Tanimoto T, Ozaki A:
Industry Payments to Allergists and Clinical Immunologists in the United States during the COVID-19 pandemic
Ann Allergy Asthma Immunol.129(5):635-636,2022
45. Murayama A, Kamamoto S, Shigeta H, Saito H, Yamashita E, Tanimoto T, Ozaki A:
Undisclosed financial conflicts of interest with pharmaceutical companies among the authors of the Esophageal Cancer Practice Guidelines 2017 by the Japan Esophageal Society
Dis Esophagus.35(10):doac056,2022
46. Tsuboi M, Tani Y, Sawano T, Ozaki A, Nonaka S, Zhao T, Hori A, Uto A, Zaima F, Watanabe T, Tsubokura M:
Symposium on disaster-related deaths after the Fukushima Daiichi nuclear power plant accident
J Radiol Prot.42(3),2022

47. Tamang R, Bharati L, Khatiwada AP, Ozaki A, Shrestha S:
Pattern of Adverse Drug Reactions Associated with the Use of Anticancer Drugs in an Oncology-Based Hospital of Nepal
JMA J.5(4):416-426,2022
48. Rohani H, Mousavi SH, Hashemy SM, Jafari S, Amiry GY, Bhandari D, Ozaki A, Hashemy T:
Estimating the Cancer Treatment Cost for 5 Common Types of Cancer with Separating Out-of-Pocket and Governmental Costs in Afghanistan, 2020
Asian Pac J Cancer Prev.23(10):3273-3279,2022
49. Murayama A, Kamamoto S, Higuchi K, Shigeta H, Ozaki A:
Trend in industry payments to rheumatologists in the United States during the COVID-19 pandemic between 2013 and 2021
J Rheumatol.jrheum.220512,2022
50. Mamada H, Murayama A, Kamamoto S, Kaneda Y, Yoshida M, Sugiura S, Yamashita E, Kusumi E, Saito H, Sawano T, Tanimoto T, Vassar M, Ozieranski P, Ozaki A:
Evaluation of Financial and Non-financial Conflicts of Interest and Quality of Evidence underlying Psoriatic Arthritis Clinical Practice Guidelines-Analysis of Personal Payments from Pharmaceutical Companies and Authors' Self-citation Rate in Japan and the United States.Arthritis Care Res (Hoboken)
Online ahead of print,2022
51. Azuma T, Murakami M, Sonoda Y, Ozaki A, Hayashi T:
Occurrence and Quantitative Microbial Risk Assessment of Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus (MRSA) in a Sub-Catchment of the Yodo River Basin, Japan
Antibiotics (Basel).11(10):1355,2022
52. Nakata Y, Watanabe Y, Ozaki A:
Productivity Change of Surgeons During the Coronavirus Disease 2019 Pandemic in Japan
Inquiry.59:469580221128737,2022
53. Yoshida M, Miyatake H, Masunaga H, Kosaka M, Kaneda Y, Kotera Y, Nishikawa Y, Tsunetoshi C, Yoshida I, Ogawa F, Ozaki A, Beniya H:
Cross-Sectional Study on Risk of Flooding and Landslides and Their Associated Perceptions Among Home Health-Care Patients Living in Fukui Prefecture, Japan
Disaster Med Public Health Prep.44569,2022
54. Nakata Y, Watanabe Y, Ozaki A:
Surgical productivity did not suffer despite the states of emergency against the COVID-19 pandemic in Japan: a retrospective observational study
BMC Health Serv Res.22(1):1267,2022
55. Ueda M, Yoshida M, Yamashita E, Bhandari D, Endo M, Ozaki A:
Seasonality of SARS-CoV-2 infections in G20 countries: ecological analysis of the publicly available data
Malays J Med Sci.29(5):154-158,2022
56. Kosaka M, Murata N, Kaneda Y, Kotera Y, Sagara S, Masunaga H, Miyatake H, Nishikawa Y, Komori N, Ozaki A, Beniya H:
Challenges when going on excursions with children with medical complexity in Japan
Pediatr Int.65(1):e15403,2022
57. Murayama A, Hoshi M, Saito H, Kamamoto S, Tanaka M, Kawashima M, Mamada H, Kusumi E, Sapkota B, Shrestha S, Shrestha R, Bhandari D, Sawano T, Yamashita E, Tanimoto T, Ozaki A:
Nature and Trends in Personal Payments Made to the Respiratory Physicians by Pharmaceutical Companies in Japan between 2016 and 2019
Respiration.101(12):1088-1098,2022
58. Amini J, Mohammady N, Mohammadi A, Madadi S, Arif S, Omary F, Ozaki A, Sapkota B, Shrestha S, Mousavi SH:
COVID-19 and the Taliban-shadowed intensification of the neglected fate of viral hepatitis in Afghanistan
Ann Med Surg (Lond).76.3965277777778,2022
59. Kaneda Y, Kawasaki C, Namba M, Kaneda U, Ozaki A, Tanimoto T:
Optic neuritis after mRNA vaccination against COVID-19: a secondary analysis of post-approval national safety data by the Japanese government
Annals of Eye Science,2022
60. Murayama A, Mamada H, Shigeta H, Yoshinaga T, Saito H, Yamashita E, Tanimoto T, Ozaki A:
Financial Relationships Between Pharmaceutical Companies and Rheumatologists in Japan Between 2016 and 2019
Journal of Clinical Rheumatology.,2022
61. Kaneda Y, Hori A, Kotera Y, Wada M, Sawano T, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Tanimoto T, Ejiri T, Kanzaki N, Ozaki A:
Why only me? A case report of a breast cancer patient with unresolved trauma from a past disaster experience developing a mental disorder

62. Hashimoto T, Sawano T, Ozaki A, Tsubokura M:
Preventing Indirect Health Problems in Ukrainian Refugees: Establishing a Long-term Support System of Living Environment
Disaster Med Public Health Prep.44565,2022
63. Hashimoto T, Kaneda Y, Ozaki A, Hori A, Tsuchiya T:
Eleven-Year Trend of Drug and Chemical Substance Overdose at a Local Emergency Hospital in Japan
Cureus.14(12):e32475,2022
64. Murayama A, Kamamoto S, Murata N, Yamasaki R, Yamada K, Yamashita E, Saito H, Tanimoto T, Ozaki A:
Evaluation of Financial Conflicts of Interest and Quality of Evidence in Japanese Gastroenterology Clinical Practice Guidelines
J Gastroenterol Hepatol, 2022
65. Murayama A, Kamamoto S, Saito H, Tanimoto T, Ozaki A:
Trends in Industry Payments to Diabetologists and Endocrinologists in the United States During the COVID-19 Pandemic
Cureus Journal of Medical Science.14(12):e32643,2022
66. Kaneda Y, Tanimoto T, Takahashi K, Akashima S, Ozaki A:
Is the Testing System No Longer Effective for Coronavirus Disease 2019? Elucidating the Policy Change in the United Kingdom
JMA Journal0143,2022
67. Murayama A, Kamamoto S, Saito H, Tanimoto T, Ozaki A:
The Trend in Industry Payments During the COVID-19 Pandemic Among Gastroenterologists and Hepatologists in the United States
Cureus.14(12):e32711,2022
68. Uneno Y, Kotera Y, Fujisawa D, Kataoka Y, Kosugi K, Murata N, Kessoku T, Ozaki A, Miyatake H, Muto M:
Development of a novel COMPAssion focused online psyChoTherapy for bereaved informal caregivers: the COMPACT feasibility trial protocol
BMJ Open.12(12):e067187,2022
69. Sawano T, Senoo Y, Nonaka S, Ozaki A, Nishikawa Y, Hori A, Kotera Y, Murakami M, Zhao T, Tsubokura M:
Mortality risk associated with nuclear disasters depends on the time during and following evacuation of hospitals near nuclear power plants: An observational and qualitative study
International Journal of Disaster Risk Reduction,2022
70. Saito Y, Sato K, Itagaki T, Omata F, Sawano T, Kobashi Y, Nishikawa Y, Tsubokura M, Hoshi W:
Home-visit rehabilitation in a repopulated village after the Fukushima nuclear disaster
Fukushima J Med Sci.68(2):71-77,2022
71. Sawano T, Tsubokura M, Ohto H, Kamiya K, Takenoshita S:
An attack on a nuclear power plant during a war is indiscriminate terrorism
Lancet.9;399(10333):1379,2022
72. Ozaki A, Murayama A, Harada K, Saito H, Sawano T, Tanimoto T, Ozieranski P:
How Do Institutional Conflicts of Interest Between Pharmaceutical Companies and the Healthcare Sector Become Corrupt? A Case Study of Scholarship Donations Between Department of Clinical Anesthesiology, Mie University, and Ono Pharmaceutical in Japan
Front Public Health.9:762637,2022
73. Kowazaki Y,Manolakis A,Fukuda H,Saito I,Miwata T,Fujikura S,Morikawa T:
Optimization of endoloop closure for gastric endoscopic submucosal dissection defects with a bead:the bead, loop, and clips technique
Endoscopy. 2022 Nov;54(11):E641-E643.
74. Kaneda Y, Hori A, Kotera Y, Wada M, Sawano T, Kanemoto Y, Kurokawa T, Tsubokura M, Tanimoto T, Ejiri T, Kanzaki N, Ozaki A:
Why only me? A case report of a breast cancer patient with unresolved trauma from a past disaster experience developing a mental disorder.
Clin Case Rep. 2022; 10: e06680.
75. Nemoto Y, Ishihara H, Nakamura K, Tachibana H, Fukuda H, Yoshida K, Kobayashi H, Iizuka J, Shimmura H, Hashimoto Y, Tanabe K, Kondo T, Takagi T:
Efficacy and Safety of Immunotherapy-Based Combinations as First-Line Therapy for Metastatic Renal Cell Carcinoma in Patients Who Do Not Meet Trial Eligibility Criteria.
Target Oncol. 2022 Jul;17(4):475-482. doi: 10.1007/s11523-022-00896-9. Epub 2022 Jul 5.
76. Yoshino M, Ishihara H, Nemoto Y, Nakamura K, Nishimura K, Tachibana H, Fukuda H, Toki D, Yoshida K, Kobayashi H, Iizuka J, Shimmura H, Hashimoto Y, Tanabe K, Kondo T, Takagi T:
Therapeutic role of deferred cytoreductive nephrectomy in patients with metastatic renal cell carcinoma treated with nivolumab plus ipilimumab.

Jpn J Clin Oncol. 2022 Oct 6;52(10):1208-1214. doi: 10.1093/jjco/hyac099.

77. Ishihara H, Nemoto Y, Nakamura K, Tachibana H, Fukuda H, Yoshida K, Kobayashi H, Iizuka J, Shimmura H, Hashimoto Y, Tanabe K, Kondo T, Takagi T:
Changes in Real-World Outcomes in Patients with Metastatic Renal Cell Carcinoma from the Molecular-Targeted Therapy Era to the Immune Checkpoint Inhibitor Era.
Target Oncol. 2022 May;17(3):307-319. doi: 10.1007/s11523-022-00879-w. Epub 2022 Apr 23.
78. Nemoto Y, Ishihara H, Nakamura K, Tachibana H, Fukuda H, Yoshida K, Kobayashi H, Iizuka J, Shimmura H, Hashimoto Y, Tanabe K, Kondo T, Takagi T:
Efficacy and safety of immune checkpoint inhibitors in elderly patients with metastatic renal cell carcinoma.
Int Urol Nephrol. 2022 Jan;54(1):47-54. doi: 10.1007/s11255-021-03042-y. Epub 2021 Oct 26.
79. 日総研出版「病院安全教育」(2021年12月・2022年1月号～2022年10・11月号)
仲本広世:
「医療安全教育について」

TOPIX 01

初期臨床研修医2名が入職しました

2022.4.1



常磐病院では、2022年4月1日より初期研修医の受け入れを開始。募集の結果、2名の枠に対し、2名が入職することとなりました。研修医は、入職後に8日間にわたってオリエンテーションを受けることとなります。この期間中、院長や看護部長の講話や、病院の概要や理念について、各部門の業務内容、電子カルテの使用方法、医療安全研修など、病院の業務に携わる様々なことについて学びます。

「一社会人としての自覚をもち、基本的臨床能力を身に付けるとともに、目まぐるしく変わりつつある医療環境に柔軟に対応できるような医療人を育成する。」の理念のもと、オリエンテーション後は、各々のカリキュラムに沿って、研修を進めていきます。

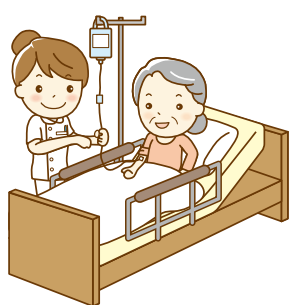


TOPIX 02

DPC対象病院へ

2022.4.1

2022年4月1日より、当院は「DPC対象病院」として「包括評価方式(DPC)」の医療費制度に基づき、入院医療費の計算をおこなっております。DPC対象病院とは、厚生労働省が急性期の病院として条件を満たす病院であると認めた病院となり、また「包括評価方式(DPC)」とは、国が定める病名や診療行為の組み合わせ約1,700種類の包括点数から選択する新たな医療費計算方式です。包括評価方式(DPC)の導入により、病名や診療の内容に応じてどの程度の医療費が発生するのか、患者様にもより分かりやすくなり、「医療の透明化」という面からも患者様に利するものです。



TOPIX 03

発熱外来棟を設置

2022.12.1

常磐病院ではこれまで、新型コロナウイルス感染症対策として、院内での感染拡大を防止するため、建物の脇にプレハブを設置し発熱患者の診療をおこなってきました。しかし今後も発熱患者の増加が想定されており、感染拡大の防止が重要となることから、「発熱外来棟」を設置しました。



TOPIX 04

院外薬局へ移行しました

2022.12.1

常磐病院では、2022年12月1日より、従来の院内薬局での薬剤処方から「院外処方」へと移行しました。これにより、さらなる患者様へのサービス向上を図り、利便性の高い病院運営に努めてまいります。





公益財団法人ときわ会

常磐病院

〒972-8322

福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57

☎0246-81-5522

www.tokiwa.or.jp